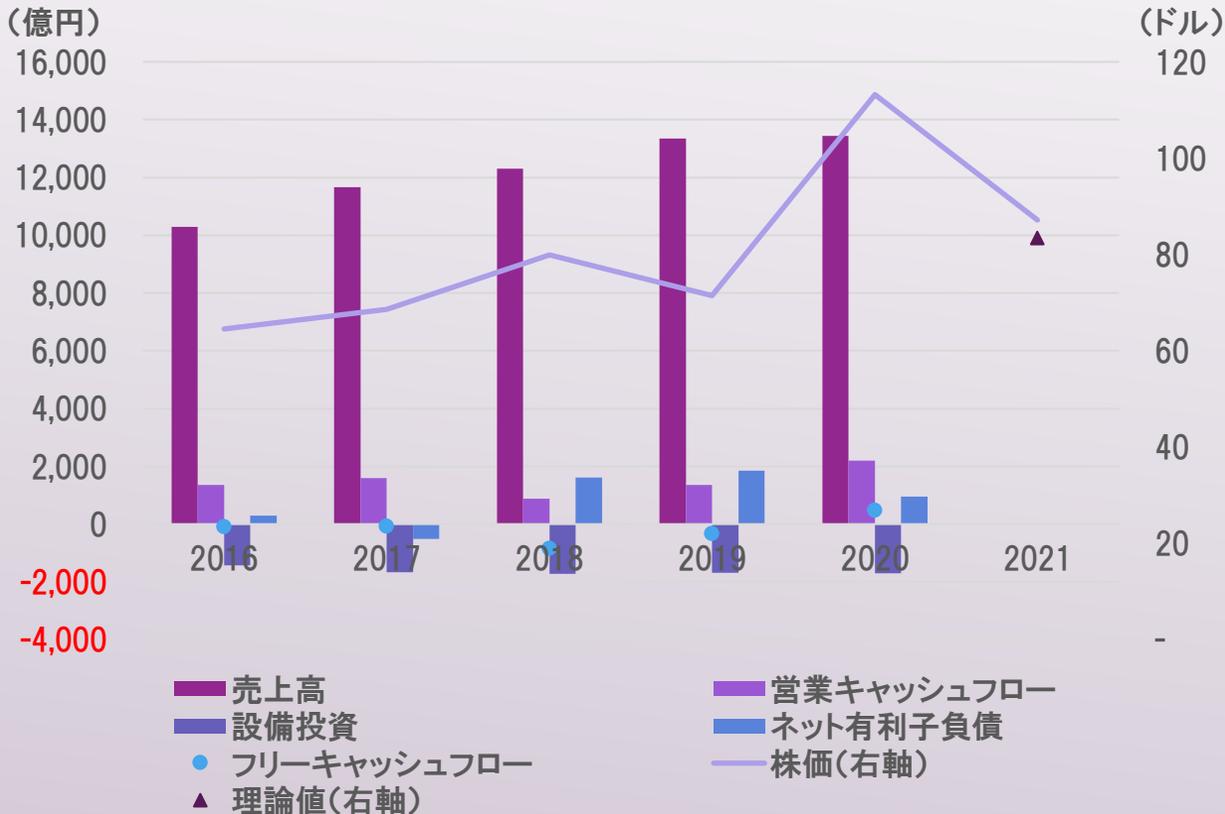


TDK Corp.は、電子部品の製造、流通、販売を行っている。受動部品、センサー応用製品、磁気応用製品、フィルム応用製品などの事業セグメントを通じて運営されている。受動部品セグメントは、セラミックコンデンサー、アルミ電解コンデンサー、フィルムコンデンサー、誘導デバイス、高周波コンポーネント、圧電材料コンポーネント、回路保護デバイス、センサーを提供している。センサーアプリケーション製品セグメントには、温度センサー、圧力センサー、磁気センサー、MEMSセンサーが含まれる。磁気アプリケーション製品セグメントは、ハードディスクドライブ(HDD)ヘッド、HDD使用サスペンション、電源、マグネットを提供する。フィルムアプリケーション製品には、充電式電池などのエネルギーデバイスと応用フィルムが含まれる。その他のセグメントは、メカトロニクス製造装置をカバーしている。同社は1935年12月7日に設立され、本社は日本の東京にある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2019-01-31

TDK Corporationは本日、昭和電工株式会社(東証:4004、代表取締役社長:森川浩平、以下「昭和電工」と合意に達し、昭和電工のネオジム磁石合金R&D事業部門のTDKへの譲渡契約を締結したことを発表した。昭和電工は、石油化学製品と電子材料の総合ポートフォリオメーカーで、2019年1月末に移転を完了する予定。

日付	時間	ニュース
2020/05/17	-	【明日の好悪材料】を開示情報でチェック！(5月15日発表分)
2020/05/16	-	有機誘電体コンデンサ市場2020サイズ、ステータス分析-YAGEO、TDK、WALSIN、VISHAY、KEMET、ATCeramics
2020/05/15	-	[決算]TDK、21年3月期は減収減益予想(時事通信)
2020/05/15	-	ファーウェイ経営に「影響大」外国製禁輸で打撃 米商務長官(時事通信)
2020/05/14	-	WebページがSNSで共有された際の見栄えを手軽にチェックできる「TDK Meta Checker」(Impress Watch)
2020/04/29	-	春の叙勲、喜びの声 元TDK社長の澤部肇氏
2020/04/27	-	JEITA、電子部品部会長にTDK会長の澄田氏

N評: NNN

フリーキャッシュフローは売上高の3.5%と低く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの2.0倍と中程度であるため真ん中の評価。株価は下落しており87ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は83ドル。